

長崎県 プロモーションアドバイザー派遣

2023 年 2 月、プロモーションアドバイザーである株式会社インアウトバウンド仙台・松島の西谷氏（以下、「アドバイザー」）を、長崎県に派遣しました。

以下、派遣の概要についてご紹介します。

1 派遣概要

日 程	: 2 月 2 日（木）14:00～16:00
派遣方法	: オンライン派遣（セミナー講師）
アドバイザー	: 株式会社インアウトバウンド仙台・松島 代表取締役 西谷 雷佐 氏
派遣先	: 長崎県
派遣内容	: 長崎県では、コロナ後におけるニーズ変化を捉え、富裕層・テーマを持った中間層の誘客を図るため、県内 4 地域でアドベンチャートラベルの商品化に向けた取組を進めている。他の地域においても、アドベンチャートラベルや、コース全体をガイディングするスルーガイドに関する理解を深めてもらうため、県内自治体、観光事業者、通訳ガイド向けのセミナーにおいて、西谷氏から助言をいただく。

2 助言内容

セミナーテーマ：「長崎県に世界中から観光客が訪れる！
～アドベンチャートラベルの基本と本質～」

西谷氏は、まず初めに、なぜ日本に観光が必要なのか、観光業の目的について言及されました。人口減少に伴い地域収益が減少している中、観光業は交流人口や関係人口を増加させ、企業や地域に経済効果を生み出します。「観光」は「目的」ではなく、「手段」であると述べた上で、目的と手段を履き違えることなく、地域の人々が納得するツアー（プロダクトアウト）と観光客が喜ぶツアー（マーケットイン）の配合を考慮した「ビジョン・理念」が必要であると強調されました。

次に、アドベンチャートラベルに取り組むにあたって意識するポイントや商品造成、ガイドの役割について、西谷氏の御経験や世界の最新事情を交えながら、お話いただきました。

【アドベンチャートラベルに取り組むにあたってのポイント】

- 世界基準を理解すること
 - ①ツアー商品価格（ドルの価値観）
 - ②アクティビティのレベル（ターゲットの経験値）
 - ③旅の目的（学び・自己啓発の要素）
- コンテンツの価値の認知度を高める工夫（観光編集力）
- Sustainable, Low Impact であること
- アクティビティのデータを事前にとること（距離・勾配・時間等）
- 人を惹きつけるような PR 方法（ツアー商品タイトル・ルート標識の案内文等）
- 地域の物を味わってもらう・買ってもらう工夫（地域内調達率を上げる工夫）
- 世界的に認知度の高い観光関連の認証を取得しておくこと

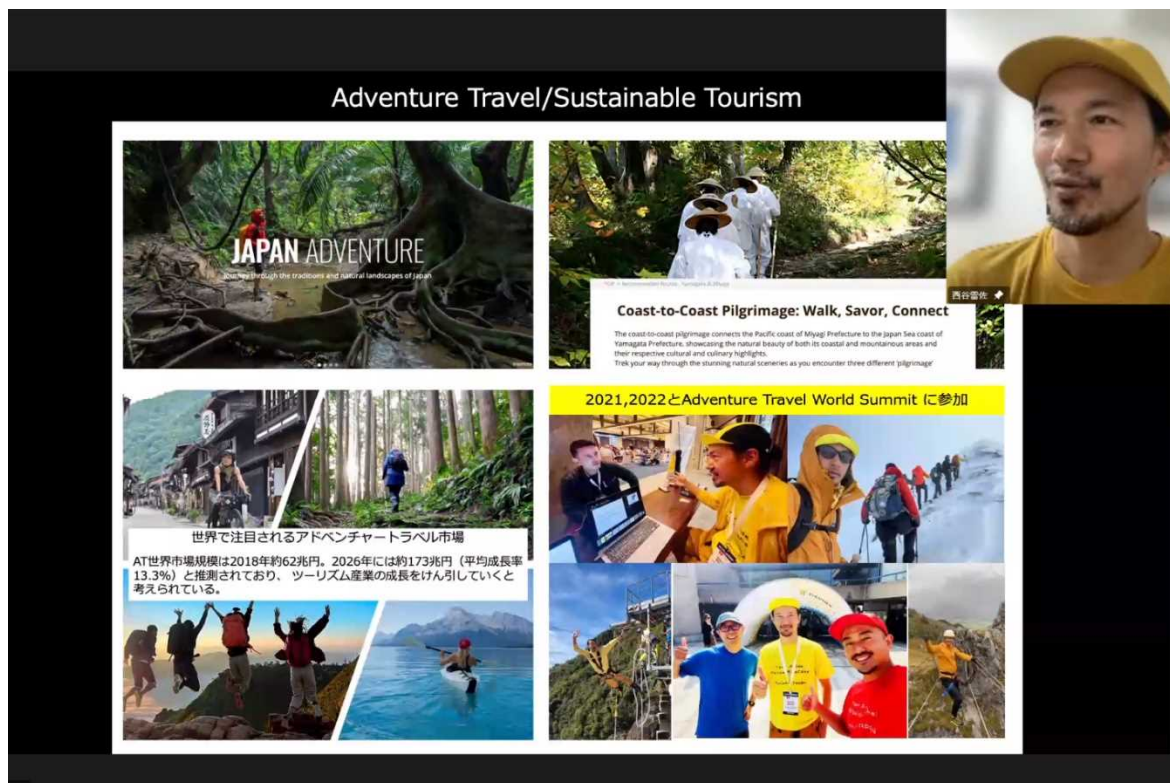
【ガイドの役割】

- 参加者の安全管理
- 参加者の経験や体力、荷物の量、保険加入状況の確認

- “Sustainable”、“Low Impact”を意識した食料設計
- 地域の文化・人・食・暮らしなどを踏まえ、「ストーリー」として地域の本物の魅力を伝えること
- 参加者のニーズに可能な限り答えること

3 長崎県からのコメント

派遣後、長崎県からは、「セミナー参加者から、『アドベンチャートラベルについて、具体的な現状をほぼ知らない状態であったが、西谷氏の話聞いて理解を深めることができた』、『観光の基礎から説明があり、本セミナーの内容は、観光業に携わる者の考え方や方針の基礎になり得るものだと感じた』などの感想をいただき、満足度の高いセミナーだった」と御感想をいただきました。



講演の様子（西谷 氏）

弊協会では引き続き、専門的知見、ノウハウ、経験をもつアドバイザーの派遣を通して、自治体の海外プロモーションを支援してまいりますので、是非お気軽に御相談ください。

（経済交流課 辻脇）